2016年9月末の全国信用金庫の預金・貸出金動向 企業向け設備資金が寄与し、貸出金は前年同月比2.4%増

井上 有弘

ポイント

- ▶ 本稿では、集計値にもとづき、2016年9月末までの信用金庫の預金・貸出金動向を概観する。
- ▶ 全国の信用金庫の16年9月末の預金残高は137.6兆円、伸び率は前年同月比で2.1%増、貸出金残高は68.1兆円、伸び率は同2.4%増となった。16年9月末の預貸率は、49.5%となった。
- ▶ 預金全体の伸び率に対する預金者別の寄与をみると、個人預金の寄与度は鈍化傾向にあったが、16年度に入ってからには下げ止まりつつある。法人預金は、前年同月比6%前後の高い伸び率で推移しており、8割弱の構成比を占める個人預金と同程度の寄与を示している。
- ▶ 貸出金全体の伸び率に対する貸出先別の寄与をみると、企業向け設備資金が過半の寄与度を示している。次いで、住宅ローンがほとんどを占める個人向け貸出の寄与度が大きい。15年度以降、返済が進みマイナスに寄与していた企業向け運転資金が、プラスに転じる兆しもみられる。

※ 本稿の計数は、10月20日時点のものであるため、今後修正される可能性がある。

本稿では、全信用金庫(265金庫)の集計値にもとづき、2016年9月末までの信用金庫の預金・貸出金動向を概観する(図表1)。

にかけて一時3%超にまで高まっていたが、15年度の後半には鈍化し、16年度の上期中はほぼ前年同月比2%台前半で推移している。

1. 預金動向

全国の信用金庫の16年9月末の預金残高は、月末残高として過去最高の137.6兆円となった。伸び率は、前年同月比で2.1%増となった。預金の伸び率は、14年度終わりから15年度初め

2. 貸出金動向

全国の信用金庫の16年9月末の貸出金残高は、68.1兆円となった。伸び率は、前年同月比で2.4%増となった。貸出金は、13年5月に前年同月比でプラスに転じて以降、伸び率を高め

(図表1) 預金・貸出金伸び率(前年同月末比)および預貸率(末残)の動向

(備考) 信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

ている。15年10月には2.7%増にまで伸び率を高め、その後も2%台の伸び率を維持している。

16年9月末の預貸率(=貸出金/預金)は、49.5%となった。14年4月以降、50%を下回る状態が続いている。ただし、15年12月以降、貸出金の伸び率が預金の伸び率を上回る傾向にあり、預貸率は下げ止まっている。

3. 預金者別の動向

預金の増加要因をみるために、16年9月末までについて、預金全体の伸び率を預金者別に寄与度分解する(図表2)。

16年9月末の預金者別残高(および構成比)は、預金計137.6兆円に対して、個人預金が107.5兆円(78.1%)、法人預金が23.5兆円(17.1%)、公金預金が5.3兆円(3.8%)、金融機関預金が1.2兆円(0.8%)となっている。

預金全体の伸び率に対する預金者別の寄与をみると、個人預金の寄与度は、15年度に入って鈍化する傾向にあったが、16年度に入ってから下げ止まりつつある。法人預金は、ブレが大きいものの前年同月比6%前後の高い伸び率で推移しており、8割弱の構成比を占める個人預金と同程度の寄与を示している。

4. 貸出先別の動向

同様に、16年9月末までの貸出先別、さらに企業向けについては設備・運転資金別に、貸出金全体の伸び率を寄与度分解する(図表3)。

16年9月末の貸出先別残高(および構成比)は、貸出金計68.1兆円に対して、個人向けが19.6兆円(28.7%)、地方公共団体向けが5.2兆円(7.6%)、企業向け設備資金が19.8兆円(29.1%)、同運転資金が23.4兆円(34.4%)となっている。

貸出金全体の伸び率に対する貸出先別の寄

(図表2) 預金者別預金の動向(前年同月末比の寄与度)

(備考)「預金・現金・貸出金調査表」より信金中央金庫 地域・中小企業研究所作成

(図表3) 貸出先別貸出金の動向(前年同月末比の寄与度)

(備考)図表2に同じ。

与をみると、引き続き不動産業向けなど企業向け設備資金が過半の寄与度を示している。次いで、住宅ローンがほとんどを占める個人向け貸出の寄与度が大きい。一方、地方公共団体向けの寄与度は、16年度に入って縮小している。また、15年度以降、返済が進みマイナスに寄与していた企業向け運転資金が、プラスに転じる兆しもみられる。

以 上

本レポートは、情報提供のみを目的とした上記時点における当研究所の意見です。施策実施等に関する最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当研究所が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づいて、この資料は作成されておりますが、その情報の正確性および完全性について当研究所が保証するものではありません。